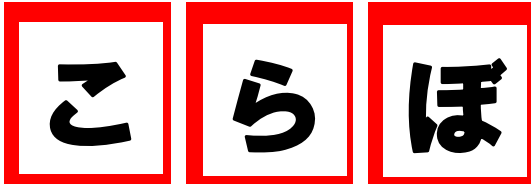


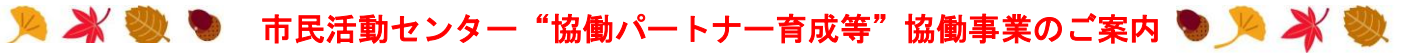
## こくぶんじ協働ニュース



Collabo

<1面>市民活動センター協働事業のご案内  
 <2面>協働事業関連情報・印刷利用基準  
 <3面>NPOの現場から・利子補給ご案内  
 <4面>インターンシップ紹介  
 <5面>NPOの現場から・蔵書紹介  
 <6面>団体紹介・お知らせ他

発行 こくぶんじ市民活動センター  
 発行日 平成23年10月1日



## ◆市民活動きっかけづくり入門講座

センターでは市民活動を始めるきっかけになればと、世の中の身近な問題を考える講座を実施しています。パート1は『はじめよう！ごみ減量』をテーマにしました。

パート2と3も二回の連続講座で、それぞれのテーマに関わる市の担当職員や、その課題に取り組む活動をしている市民活動団体から話題の提供を受け、いまどのような課題があるのか、市民としてどのようなことができるのか— 参加者同士でアイデアを出し合い、市民活動の“タネ”を見つけます。

すでに活動されている皆さんも何か活動のヒントが見つかるかもしれません。

## パート2 「はじめよう！地域ぐるみの防災」

第1回 9月30日（金） 14：00～16：00 国分寺Lホール（A）

第2回 10月20日（木） 14：00～16：00 国分寺Lホール（A）

## パート3 「はじめよう！地域の見守り助け合い ～高齢者福祉～」

第1回 12月2日（金） 14：00～16：00 国分寺Lホール（A）

第2回 12月20日（火） 14：00～16：00 国分寺Lホール（A）

## ◆市民活動団体スキルアップ講座（第1回）

センターでは市民活動団体支援の一環として、団体の活動の発展のために役立つ講座を実施しています。今回は、インターネットを利用した市民活動にとって有効で手軽な情報発信ツールとして、ブログを取り上げる実践的な講座です。インターネット初心者の方でも分かりやすく解説いただきます。

講師は多摩地域密着のブログサービス「たまりば」(<http://tamaliver.jp/>)の運営会社からお招きし、ブログのほかツイッターなどについても、わかりやすく解説いただきます。大熊さんはブロガーとしても<こぐま>のハンドルネームで多摩地域ではちょっと知られた存在です。

## 「ブログで広がる市民活動」

講師 大熊 雅樹 さん

（地域ブログサービス「たまりば」運営会社スタッフ）

日時 10月26日（水）14：00～16：00

会場 国分寺Lホール 参加費：無料 定員：50名（先着順）

\* この講座に参加ご希望の方は10/21（金）までにセンターへお申し込みください



■「市民活動きっかけづくり入門講座」、「市民活動団体スキルアップ講座」は市民活動団体と市の協働事業として実施しています。

## ★登録団体交流会

団体交流会を開催しています。今年度は「活動分野別」と「テーマ別」で行っています。座談会形式でワイワイと様々なことを話し、団体間の交流を図っています。市民活動センター登録団体の方ならどなたでも参加できます。どうぞお気軽にご参加ください。会場は市役所内会議室を予定しています。

10月 7日(金) 15:00～ 活動分野別「まちづくり」

11月 2日(水) 10:00～ 活動分野別「健康・医療・福祉の増進」

11月 16日(水) 15:00～ 活動分野別「人権擁護・男女共同参画・情報化社会の推進」等

※ 12月はお休みです。1月はテーマ別の団体交流会を予定しています。詳細が決まりましたらホームページ等でお知らせします。

## ★市民活動相談

NPO法人の設立をはじめ市民活動をしていて困っていることなどの相談を受けています。相談員は実際に市民活動をしているNPO法人のスタッフです。毎月1回センターで開催します。予約の必要はありませんので、お気軽にお立ち寄りください。

10月 24日(月) 14:00～16:00

11月 29日(火) 10:00～12:00

12月 22日(木) 14:00～16:00



■「登録団体交流会」、「市民活動相談」は市民活動団体と市の協働事業として実施しています。

## ★市民活動フェスティバル出展団体 追加募集します

市民活動センターでは、来年5月20日(日)にひかりプラザで第6回市民活動フェスティバルを開催します。9月13日(火)に第1回の実行委員会を開き出展団体の参加者で話し合った結果、多くの団体の方に参加していただきたいとの声があり、引き続き出展団体を募集することになりました。

団体の活動をPRするほか、団体同士の交流、市民との交流ができる機会です。多くの団体の参加をお待ちしています。

●開催日 : 平成24年5月20日(日)

●会場 : ひかりプラザ

●申込み方法 : ①団体名・②連絡者名・③連絡先を

メール・電話・FAX・または直接センターにお知らせください。

●締切 : 10月31日(月)まで



## ◆印刷機の利用基準を一部変更しました◆

市民活動センターでは、今年の8月に市民活動センター実施要領の一部改正を行いました。下記の通り印刷機の利用基準について一部変更しましたのでお知らせします。

【変更点】(旧)印刷機の利用は年間120製版まで

(新)印刷機の利用は、一団体あたり年間120製版、**印刷10,000枚まで**

今回の改正では、これまでの製版枚数に加え、利用が増加している印刷枚数についても基準を設定し、実施要領に明記しました。

8月以降、利用の際に変更点についてお知らせをしていましたが、年度途中での変更となり、全ての登録団体への告知が10月発行の今号「こらぼ」になりましたので、今年度は次のように取り扱います。

<経過措置> 9月末日時点の印刷枚数が5,000枚を超えている団体については、

その数値を5,000枚とみなし、10月1日からは5,001枚からのスタートとします。

※ なお、予算の都合等で利用を制限させていただくことがあります。予めご了解ください。

国分寺市を拠点とする  
NPOの活動取材録

## シリーズ・NPOの現場から

### 第26回 ～元気のもとは歌うこと～ マーガレット歌の会



今回は、70歳代が中心で50歳代から最高年齢は88歳の方という年齢層に幅のある女性コーラスグループの取材に、いずみホールに行ってきました。

「マーガレット歌の会」の設立は平成14年4月。代表の南高さんは高齢者施設で歌の指導のボランティアをされていましたが、短期入所の方は入れ替わりが早く、その事を寂しく感じ、歌が好きという仲間が続きたいという思いから始められました。会の名前を考えているとき、通



りがかりの花屋さんからマーガレットの花は厳しい冬場でも根をしっかりと張らせ、たくさんの花を咲かせると聞き、会の発展を願い名前に入れたそうです。最初に集まった数名の会員の方が声をかけあって仲間が増え、活動場所が駅に近いことから、市内だけではなく他市の方の参加も多くなり自然に会員が増え、今では35名となりました。花言葉は誠実。マーガレットの花のごとく、南高さんの誠実で楽しい指導に会員の方が魅了され、幅広い地域に根を張ることができたのでしょう。

南高さんは杉並区内でも高齢者向けの室内楽コンサートに参加しています。会の発表会は、そこで知り合った専門家の方と一緒にを行うジョイント形式。会員の方の体力を考慮しつつ、レベルの高いコンサートになります。この秋は介護を抱えている方の声から、精神科医による認知症講演会とコンサートを一緒にした企画を立ち上げ、10月19日（水）16時よりいずみホールで『認知症講演会&コンサート in 国分寺』を開催されます。南高さんご自身も体調がすぐれない時、会員である人生の先輩方からアドバイスをいただくそうで、「皆さんが先生です」とおっしゃっていました。

練習の合間の休憩時間では、毎回市内の和菓子店から季節を感じさせる練りきりのお菓子を取り寄せ、おしゃべりに花が咲きます。音楽を通して広い地域に仲間が出来、さらに歌うことだけにとどまらず、社会に発信する活動を生み出す会に参加することは、会員の方の生きがいにつながることでしょう。巷でいわれる高齢者問題へのひとつの解決策が、明るく元気な歌声に示されていると感じました。

<連絡先> 南高まり TEL・FAX 042-327-3130  
E-mail marguerite.melody@ezweb.ne.jp

## ★市民活動団体へ利子補給のご案内

国分寺市では、市民活動団体の健全な運営および活動を促進し、市民活動の推進を図ることを目的に、市民活動を行うために金融機関から活動資金の融資を受けた場合に、その利子補給を行う制度があります。

【対象】 利子補給の対象になる融資は500万円以下で、かつ、年利が5%以下のものです。

【補給金額】 市民活動団体が毎年4月1日～翌年3月31日までに償還した利子額の60%です。

【補給機間】 融資を受けた資金の償還開始の日から起算して5年です。

申請期間は、毎年度12月から1月頃です。

この制度の詳細は、協働コミュニティ課協働推進係まで、お問い合わせください。

【問い合わせ先】 協働コミュニティ課協働推進係

TEL: 042-325-0111 (内線363)

FAX: 042-325-1380



## インターンシップで、東京経済大学経済学部経済学科3年生の 篠崎大輝さんが協働コミュニティ課・市民活動センターに来られました！

こんにちは。大学のインターンシップで6日間、市役所に配属された、東京経済大学3年の篠崎です。今回は、市民活動団体の活動の現場で経験したことを、こらぼの一面をまるまるお借りしてお話ししたいと思います。

まず、市立いずみホールで開催された、「市民活動きっかけづくり入門講座 はじめよう！ごみ減量」に参加しました。この講座は身近な問題を考えながら、市民活動に参加したり、活動を始めたりするきっかけになればと開催されています。今回は、ワールドカフェ方式によって参加者が自分の意見を述べ合う講座で、市民の方と市民活動団体の方と市役所の職員が参加されました。

私は私自身の住んでいる地域のゴミの分別も詳しく知らないような学生で、最初は場違いな気持ちで居場所がなかったのですが、皆さんが丁寧に説明をしてくださり、私なりに考えられる範囲で意見を述べることができました。しかし、いくらゴミに関して話し合おうと、問題は「ゴミに興味がない方々、特に若い世代にどう伝えるか」です。またこのような機会があったら、私も参加して、ゴミについてもっと考えてみたいと思いました。皆さんも、ゴミ問題を本気で考えている人達の声を是非聞いて一緒に考えてみてください。



次に、NPO法人冒険遊び場の会と、ACTたすけあいワーカーズ国分寺・風ぐるまの活動に3日間参加させていただきました。子供達やその親御さんと接する機会があり、親としての経験がない私には、子供に関する知識が極端に劣っているので、学ぶことがたくさんありました。例えば、乳幼児はプールの水深が座高より低くても溺れてしまうことや、私が思っている以上に衛生面では気を使わなければならないことなどです。

また、各事業で対象年齢が異なり、乳児（0から1歳児）、幼児（1歳児から小学生になるまで）、小学生と接することによって、子供の成長の仕方を目の当たりにすることができるという貴重な体験をすることができました。具体的には、乳児の遊びは中遊びが大半で、母親の傍らを離れず、幼児になるとおもちゃや玩具での遊び方を学び始め、成長するに従い少しずつ親元を離れて外へと遊び場を移していきます。小学生になるとさらに遊びの種類も増え、個性も出てきます。

そして、その子育てを支えているのが市民活動団体の役割です。スタッフの方々は、自らの為に時間と労力を使うのではなく、子育ての経験者としてその大変さを知っていますから、ボランティア精神に基づいて他人の為に行動しています。このような市民活動団体があるから、親御さんも安心して子育てができるとおっしゃっていました。将来、私や私の周りに子供が産まれた際には、このような市民活動団体があるんだよと胸を張って紹介できると思います。



最後に、活動を通して嬉しかったことは、子供達の笑顔を見ることができたことです。「お兄ちゃん、次はいつ来るの？」と笑顔で聞く子供達の目は純粹で、キラキラと輝いていました。さらに、終わり際に親御さんからお礼の言葉をいただいたことも、私にとってはこの上なく嬉しいことでした。



この度、協働コミュニティ課で実習をさせていただき、市と市民活動団体の在り方（協働事業）について、市役所内の業務だけでなく、実体験という形で、毎回異なる現場に赴いて活動し、様々なことを学ばせていただきました。学生の私を快く受け入れて下さり、お世話になった市民活動団体の皆様に心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。（篠崎 大輝）



国分寺市を拠点とする  
NPOの活動取材録

## シリーズ・NPOの現場から

### 第27回 ～広がれ！子育て支援の輪～

#### コアラッコ・親子ひろばサポート国分寺



国分寺市には、妊娠中の方を含め、主に0歳～3歳の子どもと保護者が一緒に遊べる場「親子ひろば」が市内各所にあります。「コアラッコ・親子ひろばサポート国分寺」（以下、コアラッコと略称）は、この親子ひろばを、市の子育て支援課と共同運営する市民グループです。今回は、けやき公園市民スポーツセンターの親子ひろばを訪ね、コアラッコの代表である山越さんにお話を伺いました。



コアラッコは、2007年に発足。現在12人のメンバーで、毎週月曜日（第3月曜日を除く）・水曜日に、市民スポーツセンターにて親子ひろばを開催しています。コアラッコのメンバーは、市の臨時職員とともに、お母さんたちと一緒に赤ちゃんと遊んだり、お子さんの様子や子育ての悩み・工夫などをおしゃべりしています。毎月第4土曜日には、平日働いているお父さん・お母さんでも参加・交流できるよう「土曜ひろば」が設けられ、仕事をしながらの育児の息抜きやリフレッシュになるような居場所づくりを心がけているそうです。

コアラッコは、「親子ひろば」の活動以外にも、「国分寺子ども・子育て支援円卓会議」（毎月第1火曜日、於：子ども家庭支援センター）に参加し、行政や子育て支援活動を行う団体同士で連絡を取り合いながら、市内全域でより適切な支援が行われるよう模索しているそうです。その一環として、この10月に市内各地で20以上の催し物を行う「親子ひろばフェス・ウィーク」が実施され、コアラッコも10月22日（土）に、市民スポーツセンターで「秋・子育て仲間フェスティバル」を開催します。詳しくは10月1日号の市報に掲載されているとのこと。現在子育て中の方や、子育て支援に関心のある方は、ぜひ参加して、実際の活動をご覧になってみてはどうでしょうか。

「親子ひろば」は、市が直営で行っているもの以外に、市の事業として協働、委託で民間団体が運営しているもの、民間団体が自主的に活動している独自運営のものもあり、運営形態は多様です。「市民個人のニーズや、地域のニーズを把握しながら運営していくためにも、この多様さが良いのでは」と山越さんは話していました。「それぞれの親子ひろばでお互いの顔が見え、助け合えるような育児支援ができるといいなあ」という山越さんの言葉に、今後のコアラッコの活躍に期待を寄せた取材スタッフでした。



<連絡先> 山越 邦夫 TEL : 042-406-0839  
E-mail : koalakko.info@jcom.home.ne.jp

## ●センター蔵書紹介コーナー



- 書籍名…『寝ても覚めても市民活動論』—ミーティングや講座の帰り道に読む35の視点—
  - 著者…早瀬昇 ■発行…社会福祉法人 大阪ボランティア協会 出版部 2010年3月
- 本書は大阪ボランティア協会の情報誌の連載コラム「V時評」の35編（視点1から視点35まで）を掲載したものです。

この本を読んだことがあるNPOを運営している友人は、日頃から後継者問題で悩んでいたのですが、本書の93ページにある“視点21「後継者はいない」”を読んで気が楽になったそうです。自らが抱えている案件を重ねて思い合わせ、何度も読み直したと言ってくれました。

この視点21にはリーダーの心構えと次代のリーダーを歓迎する雰囲気づくりを提唱しています。机上の理論だけでない、現実と向き合って、現場をつぶさに見てきた筆者の思いが伝わってきました。副題にある「ミーティングや講座の帰り道に読む35の視点」は、一日の行動の合間のひとときに、あなたを支えてくれると思います。筆者の早瀬昇さんは、日本ボランティアコーディネーター協会の副理事としても被災地・福島の応援などにも参加されています。

現場に密着したその視点の数々、おすすめの1冊です。





## 団体紹介コーナー

団体紹介  
随時募集中!

### 国分寺コンポストアミー

国分寺コンポストアミーは、平成10年に結成され、今年で14年目。「楽しく、おいしく、美しく」をモットーに「生ごみ」の自家処理の普及拡大を図る活動をしている団体です。現在、会員は25名です。

自家処理簡易ケース「ハッピーくん（発泡スチロール箱）」「カートンくん（段ボール箱）」をイベント時に展示PRしています。また、生ごみ処理機「ごみけしくん」をメーカー、市と共同開発し、初期のものはNHKテレビでも紹介されました（平成11年）。平成15年には「ごみけしくんCP55」を市販品として製作しました。生ごみ処理機で生成された堆肥を主成分有機肥料として使用した非化成肥料・無農薬実験農業を行っていて、そこで収穫された野菜を主に「いも煮会」等試食会を催しています。

文化都市に相応しい美化都市へ、国分寺駅周辺や府中街道などでのクリーン運動や、国分寺駅空き地にひまわりを植栽することで街の美化に貢献しています。小学校高学年の総合学習の一環として「生ごみ堆肥化への仕組み等」を、また東京経済大学では排出される生ごみの堆肥化の指導に協力しています。市民活動フェスティバルではコーラス隊を編成し、環境歌コンポストアミーの歌を参加者と合唱して場内を盛り上げたりしました。

入会者大歓迎です。ぜひご連絡ください。

連絡先 042-406-1211 星野 豊



## お知らせ



### ■10月より通常通り開館します■

7月～9月まで、夏季の節電対策のため、土日、祝日は事前予約制での開館でしたが、10月より通常どおり開館しますので、どうぞご利用ください。なお、印刷機、会議室の利用はこれまで同様、事前に予約していただきますよう、お願いいたします。

- ・ 10月より平日9時～17時
- ・ 土日・祝日 9時～13時
- ・ 10月8日（土）停電のため臨時休館です。

### ■掲示板をご利用ください■



市民活動センターでは、市民活動団体が活動のPRに活用いただけるよう、当センターのほか、市内の施設（地域センター、公民館）やボランティア活動センターこくぶんじ内に掲示板を設置しています。団体が行う講座等のイベントや会員募集などの告知にご利用ください。

【掲示できるのは】…登録団体が開催する講座、イベント、会員募集 など

【掲示期間は】……掲示受付から1ヶ月間

【ご利用いただくには】市民活動センターの窓口に掲示物をご持参ください（掲示用13部+申請用1枚の計14枚）。利用申請書をご記入いただき、掲示物を添付のうえ申請書をご提出いただくようになります。

ご利用に関する詳細は、市民活動センターまでお気軽にお問い合わせください。

また、センターのホームページでも「市民活動団体からのお知らせ」欄に講座や会員募集などの情報を掲載しています。掲載希望の団体は市民活動センターまでご連絡ください。

### 編集後記

今回のNPOの活動取材で、小さな子ども達に久しぶりにふれ、ほんわかと懐かしさをおぼえ、それとともに子育て真っ最中のお母さん達にエールを送りたいと思いました。市民活動センターのホームページにあるスタッフブログでは、スタッフが日々思うことや何気ないひとこまをつづっております。厳しい残暑が続いた9月でしたが、夜半の虫の音とともにいつの間にか、秋はやってきました。ブログの話題も秋の色に少しずつ移っています。一度のぞいてみてくださいね。(m) <http://blog.zaq.ne.jp/collabo-kokubunji/article/69/>

発行・編集 こくぶんじ市民活動センター（国分寺市役所 協働コミュニティ課）

〒185-8501 東京都国分寺市戸倉1-6-1 第三庁舎1階

TEL 042-208-3636 / Fax 042-208-3637

e-mail kccpc@jcom.home.ne.jp

<http://members3.jcom.home.ne.jp/collabo-kokubunji/>

開館時間 平日9:00～17:00 土日祝日9:00～13:00

年中無休（ただし年末年始を除く）

平成23年10月1日発行

